

土木技術のホームドクターについて(寒地土木研究所)

<目的>

寒地土木研究所では、土木技術のホームドクター宣言を行い、北海道や道内市町村の技術相談、技術指導などの活動を行っています。

北海道開発局と連携し、自治体からの要請を受けて地域に密着した活動を展開しています。

<実際の活動内容>

1. 技術相談、技術指導

「技術相談窓口」を開設し、土木技術に関する諸問題について、相談を受け、解決に向けた指導を行っている。

2. 研修会、講習会、講演会

北海道開発局と寒地土木研究所が連携して取り組んでいる現地講習会や、道内自治体などが開催する研修会などに講師を派遣している。

<技術相談の事例>

事例1: 街路樹の移設について(道南の自治体)

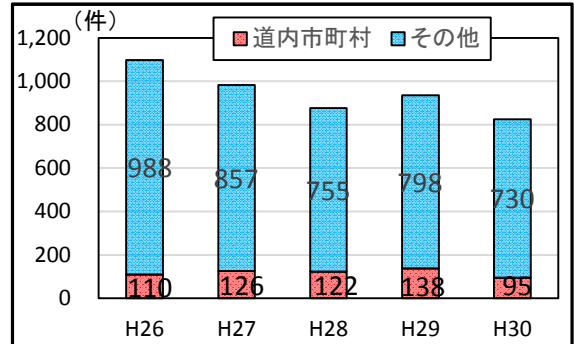
相談: 樹高7m、幹周60~90cmもある大きな街路樹の移設を考えていたが、強度的に不安があった。

結果: 四脚鳥居支柱による補強を提案した。施工後、強風が吹いた日もあったが、問題無く現在に至っている。

事例2: 路上路盤再生工法について(道央の自治体)

相談: 郊外部道路の修繕に路上路盤再生工法を考えているが、舗装再生便覧にある設計例や、参考文献の内容に理解できないところがある。

結果: 路上路盤再生工法におけるアスファルト廃材混入率や舗装再生便覧等に記載されている数値の解釈などについて助言を行い、実施工の参考とした。



技術相談の件数(H26~H30)



技術相談を受けた箇所の施工状況(事例2)



講習会の実施状況(現地講習会)